

保護者からのご意見に対する回答

保護者の皆様より、たくさんのご意見をいただきました。大きく学習面・生活面の内容にまとめさせていただき、回答いたしました。

学習面

- 宿題や家庭学習の習慣が身に付いている。
- 勉強を頑張りはじめたので、その調子で頑張っていて欲しい。
- 個に応じた指導に感謝している。
- ▲学習の内容を理解していないのではと思う。
→学年や学習内容によって異なりますが、複数教員での指導や個別指導、児童の学び合い活動取り入れた授業を行っています。また、テスト等で理解不十分な内容を再度取り上げ、復習しています。今後も繰り返し指導をしていきます。
- ▲自主学習と読書が定着していない。宿題しかやらない。音読、計算問題などのプリントも出して欲しい。マイペース、苦手の分野の宿題にやる気が出ない。宿題に時間がかかる。
→宿題の内容については検討いたします。
「家庭学習のすすめ」を通知してありますので参考にしてください。学年が上がるにつれて、自主学習を推奨し、工夫されている自主学習を掲示しています。
読書については、毎学期の読書週間や家読の奨励、本の紹介を行います。

生活面

- 学校の出来事をよく話してくれる。友達と遊んだこと、先生が話したことなど。先生や友達が好き。のびのびと生活している。
- 素直に育っている。
- 手伝いをしてくれる。
- 高学年の自覚が出てきて、人の役に立ちたいとの思いが強くなった。入学してからの事を思うと成長したと思う。行事関係で役割等があり、やる気が出てきた。
- 学校で楽しく過ごしているので安心している。嫌な思いをして学校に行くことがなかったの
で、大変よかった。
- 帰宅後に宿題をやり、翌日の用意をすることが身に付いている。宿題を終えてから友達と遊んでいる。
- オンラインで授業に参加できてよかった。
- ▲思春期・反抗期で難しい時期になった。友達とのコミュニケーションが難しい。
- ▲進級するにあたり不安がある。
→心身共に大きく成長する6年間です。他者との関わりの中で、相手を思いやることや折り合いを付けていくことを徐々に学んでいきます。反抗期も大切な登竜門です。しっかり向き合っていきましょう。出産時のエピソードや写真から会話をしたり、家族で楽しく遊んだりしてはいかがでしょうか。進級への不安はどの児童にもあります。一人一人に向き合い、児童が安心して通えるような教育活動を目指します。
- ▲オンライン授業になると、通常のクラス生活と離れた感じが少し寂しい。
→課題の説明や取組の様子を確認しながら進めます。チャットやマイクをオンにして質問や意見を伝えるように指導しています。
- ▲ゲームの時間が増えている。スマホが欲しいと言われ困っている。
→「スマホの所持は中学を卒業してから」や「ゲームの時間は1時間まで」と壬生町教育委員会より壬生町小中学校のスマホ等の所持や利用の仕方への取組についての通知が出されています。学校で、情報教育を行っています。御家庭でも、再度、なぜ、このようなルールがあるのかをよく話し合ってください、ご家庭のルールを決めてください。